

第7回  
学術集会

大会テーマ

生活と遊び

■午前の部■（10時～12時）

イントロダクション

「生活と遊び」

星野崇啓

（さいたま子どものこころクリニック）

基調講演

「傷ついた子どもたちの  
遊びと回復の経過」

～震災支援の現場から～

福地 成（東北医科薬科大学）

■会期■

2022年1月30日（日）

10時～17時

（受付：9時30分～）

■開催・参加方法■

オンライン

- ・Zoomウェビナーを予定しています。
- 会員の場合：参加費は無料です。参加登録後視聴用IDをお送りいたします
- 非会員の場合：参加登録をしていただき、参加費のお振込確認後、視聴用IDをお送りいたします。
- ・団体参加もごさいます。詳しくは学会HPをご覧ください。

■午後の部■

（13時30分～17時）

シンポジウム

「生活と遊び」

座長：星野崇啓

シンポジスト 青木 建

藤澤陽子

西田信之

指定討論： 福地 成



<参加申込>

- 申込方法：大会事務局宛に、以下の内容を明記の上お申込みください。  
①お名前、②職種、③ご所属、④メールアドレス、⑤電話番号  
⑥会員・非会員の別 ※団体参加可能です（詳細は学会ホームページへ）

- 申込先：右記QRコードを読み取り必要事項をご入力ください。  
学会ホームページからもお申し込み頂けます（裏面）。  
団体申し込みは学会ホームページからお申込みください。

- 参加費：学会員 無料／非会員 終日：5,000円、前半もしくは後半のみ：3,000円

- 振込先：ゆうちょ銀行〇二九店 当座 0105374



# 日本ソーシャルペダゴジー学会第7回学術集会のご案内

## 生活と遊び

ソーシャルペダゴジーとは、「自分で学ぶ有能な子ども観に基づき、個々の子どもの関心・ホリスティック（統合的）な育ち・創造性に重要性を置いた理念」とされています。「自分で学ぶ」「自らが有能と感じる」「個々の関心を尊重する」「創造性を育む」ために、遊びはとても重要です。

傷ついた子どもは特に、自分には何もできないと無力感を感じ、他者との関係をうまく結ぶこともできず、孤立してしまいがちですが、遊んでいる時は、他者と関わり、自分も人に影響を及ぼすことができるという感覚を持つことができます。

そんな遊びの力を再確認しながら、支援への活かし方を考えたいと思います。

## < プログラム >

9:30 受付開始

10:00 開会 理事長挨拶

10:05 イントロダクション  
「生活と遊び」

星野崇啓（さいたま子どものこころクリニック）

10:30 基調講演  
「傷ついた子どもたちの遊びと回復の経過」～震災支援の現場から～  
福地 成（東北医科薬科大学）

12:00 休憩（理事会）

13:30 シンポジウム「生活と遊び」 座長 星野崇啓

シンポジスト 青木 建（重症心身障害児療育相談センター あげぼの学園）

### 「障害のある子どもと遊び」

藤澤陽子（国立きぬ川学院）

### 「心理療法における遊び」

西田信之（国立武蔵野学院）

### 「生活を遊ぶ」

指定討論 福地 成（東北医科薬科大学）

16:30 閉会の挨拶 他

17:00 閉会

< 共催 > JSPS科研費基盤研究(B)「児童の代替的ケアをめぐる国際比較研究-日本、韓国、イギリス、ドイツを中心に」(代表者：細井 勇)

## 配信への参加方法

- ・受付時間になりましたら、あらかじめ配布しております視聴用IDよりご参加ください。
- ・配信は学会の進行と同時に行われ、録画は残りません。ご注意ください。

## 学会HPからも参加登録できます

下記QRコードを読み取るか、URLを入力いただき学会HPへお入りください。

<https://www.social-pedagogy.jp/>



### HPからの参加登録方法

「学術集会」タブをアクティブにし、日本ソーシャルペダゴジー学会第7回学術集会の案内へとお進みください。

### 当日のオンライン参加

当日のオンライン参加は受け付けておりません。あらかじめご了承ください。